

## 2017年の年頭にあって朗報のお知らせ



東京都市大学 柏門技術士会  
会長 小林洋一

2017年の年頭にあたり、朗報をお知らせ致します。12月15日技術士第一次試験の合格者の発表がありました。東京都市大学在学生の合格者数は20名でした。

振り返れば、2012年度から日本技術士会のご協力を得て、都市工学科3年生を対象に“技術士制度ガイダンス”を始めました。その後、2014年度からは技術士第一次試験“学部生合格者へ受験料相当助成の支援制度”を始めましたが、2014年の学部生の合格者は7名、2015年度は6名にとどまっていました。学生諸君に“技術士制度や技術士第一次試験受験の意義”を理解してもらうことは容易ではないと痛感しました。

幸いにして技術士制度に造詣のおありになる環境学部のM教授と学園祭を通じて出会うことができ、M教授のご支援のもと2016年5月に横浜キャンパスで「技術士制度&技術士第一次試験ガイダンス」を開催したところ50名を超える在学生（うち世田谷キャンパス10名）の参加がありました。

難しい技術士法や制度説明ではなく、“就活時点で技術士第一次試験に合格していることの有利さ”を訴えました。3年生までに合格して、4年生春からの就活に備える！

長年に亘り様々な機会に技術士制度の普及啓発活動に関わってきましたが、学生には学生目線で伝えることの大切さに気が付き、受験者増となり今年の20名合格に繋がりました。

2014度からの在学生合格者の届け出手続きでは、大学事務局の学生支援部、校友・後援会連携室ならびに教育支援センターからのご協力を頂いています。2016年5月の横浜キャンパスでのガイダンスの開催にあたっては、キャリア支援センターのW課長にご協力を頂きました。また、校友会からは28年度から財政的なご支援を頂くとともに大学事務局との調整などのご協力を頂いています。

これからも先生方・大学側事務局・校友会の皆様方からご協力・ご支援を頂きながら、母校を愛するすべての皆様方と共に、より良い柏門技術士会を目指してまいります。一層のご支援・ご協力をお願い致します。 了